JOB No. 24

ポリシリコンの取り出し工程作業
班員への指示・時間・安全の管理

生産工程監督者

▶▶ 職場ではこんな人も働いています

● 製品加工担当　● 製品洗浄担当　● 検査・包装担当　● 梱包担当
● 分析員　● シリカ製造工程作業員　● 製品管理～出荷担当

この仕事のキーワード

- □ ポリシリコン
- □ クレーン操作
- □ 安全第一
- □ チームワーク

こんな人に向いています

- □ 団体行動ができる人
- □ 体を動かすことが好きな人
- □ 機械操作に興味がある人
- □ 自分の仕事に誇りを持てる人



作業と監督の両方で、正確なものづくりを実行

スマートフォンやパソコンに使われる半導体の原料となる、ポリシリコンの最終仕上げ工程の一部を担当しています。次の工程へ製品を確実に、スムーズに引き渡すことが重要です。仕事中は5人1組の班で行動しており、実際に作業するだけでなく、班長として時間管理や声かけを行い、チームをまとめる役割も担っています。少しのミスが災害につながる可能性がある仕事のため、仲間と確認しながら安全第一で作業を進めます。

CHECK

私がこの仕事に就いたきっかけ

ものづくりに興味があり、高校で先生に進路を相談したことがきっかけです。製造業では工具を使ったり機械を操作したりできると聞き、協和工業を知りました。普通科の高校出身でしたが、必要な技術を入社後に身につけられることもあり、この仕事を選びました。

入社 20 年目　藤田さん



生産工程監督者の仕事内容

反応器の開放・製品取り出し

製造を終えた反応器（化学反応によって原料を目的の物質へ変える装置）をボルトを外して開放します。出来上がったポリシリコンは、クレーンを使って持ち上げ、次の工程へと運びます。



反応器の清掃

ポリシリコンを取り出した後の反応器を、機械や手作業で清掃します。５人で分担しながら作業を行い、ブラシやヘラ状の道具を使いながら、小さなよごれも残らないよう細部までていねいに掃除します。



製造準備・反応器の復旧

反応器の中に芯線（ポリシリコンの製造に使用する材料）を、まっすぐになるように確認してセットします。中の空気をきれいにして状態を測定し、準備が整ったら反応器を元の状態にもどします。





CHECK

必要な資格・スキル

● 入社時に必要な資格やスキルは特になく、床上操作式クレーンの運転や、酸素欠乏などの安全に作業を行う上で必要な講習や資格を、入社後に取得します。



世界に誇る高品質を実現

協和工業株式会社

周南市住崎町13-25　TEL／0834-21-2211
創業／1952年8月　従業員数／300名

協和工業株式会社

HP

会社見学 OK
出張授業 OK
要相談



協和工業株式会社ではこんな仕事をしています







シリカの製造

ポリシリコンの製造工程で生じる物質を原料に、粒子が細かい乾式シリカを製造します。霧のような状態の素材を機械で圧縮して粉状にし、重さに合わせて紙袋や大型の袋へ包装。指定された数を台に積み、配送業者へ引き渡します。出来上がった乾式シリカは、プラスチックやタイヤ、接着剤、小麦粉※やインクなど、身近にある様々な製品に使われています。

※小麦粉の主成分ではなく、粉が固まるのを防ぐために使われています。



ポリシリコン・シリカの分析

ポリシリコンやガス、シリカの原料・製品などを決められた方法で分析し、純度や性質、抵抗値などを数値化します。測定結果は、株式会社トクヤマが品質を判断するための材料になります。数値を出すだけでなく、結果を見て「ここに問題があるのではないか」と考えられる点を伝えることもあります。ポリシリコンとシリカの分析を通して、製品づくりを支えています。

半導体から身近な製品まで、ものづくりで暮らしを支える

協和工業は、株式会社トクヤマの工場でポリシリコンと乾式シリカの製造の最終仕上げを行っています。株式会社トクヤマのポリシリコンは、不純物未混入率がイレブンナイン（99.999999999%）といわれる世界でも類を見ない高品質が特徴です。それらを次の工程や出荷へつなぎ、生活に欠かせない製品の製造を支えています。



